

第45回創出研究会議事録

05、2、17
事務局

日時 05、2、15(火) 11:30~14:15
場所 サンルート清水2階会議室
出席 25人〔企業15社17人(会員14)、特別会員3(東海大2、静岡工技セ1)adv0、
coordi 2、事務局3、

内容

2、中西会長の話

1) 地域活性化についての国の指針、大きな動きを知って欲しい。

2月9日「知的財産を活用した地域活性化」と題して「知的財産タウンミーティング in 福島」があり参加した。その内容

- 1、知財立国への道
- 2、知財推進計画2004の内容
- 3、知財を活用した地域振興

大学のシーズの活用をやろうとしているが、うまく事業に繋がらない。現状は、シーズ1000に対し事業化は1、0、1%である。原因の1つに研究が産業に繋がりそうかどうかの目利きがない。少ないこと、或いは企業と大学と交流が少ないことだ。皆さんのシーズ、ニーズを出して欲しい。静大の産学連携の客員教授になっているから、そこへ持って行く。また、企業が特許をとった、研究開発が出来た、しかし事業構想までは行っていないという時点が来る。中小企業はここで資金問題が出る。この段階で金融機関も力を貸す、出すということがどうしても必要、今迄これが足りなかった。総理の施政方針にこの点が触れられている。

- 国家戦略主要点
- 1、国際競争力を強くする
 - 2、雇用機会を増やす
 - 3、技術貿易収支で稼ぐ

3についてみれば、特許申請件数 日本 43万件/年 米国 23万、欧州 20万
日本は件数は多い、しかし日本の特許収支は 支出3：収入1、質が問題ということです。

- 具体的な国の方針は
- 1、中小企業・個人を大切にする
 - 2、地域振興・・・地方自治体の主導
 - 3、行政、司法の親切運動

具体的には特許審査の迅速化、知財の人材養成、地方自治体が知財地域戦略を策定する・・・
現在策定中・策定予定は15府県、静岡県はこの中に入らない：遅れている。(工業生産高第3位の県ですが)

人材育成：TLOは今のところあまり役に立っていない、；知財の価値がわかる、事業のわかる人がやっていないところが根本。・・・人材の養成急

参考： 知的財産戦略本部又は同本部推進事務局のHPを

* 「知的財産タウンミーティング in 福島」の資料・・・事務局保管

2) 新技術紹介

- (1) ネットで「グルミンを作ろう」を開くと、ヨーロッパで古から伝わる「小麦粉人形」の作り方が載っている：ゴム風船に小麦粉を入れて結び、ゴムに人の顔や動物の顔などを書いて、毛糸で髪を付け人形にする、握ると中の小麦粉が動くので顔の表情も変化する・・・これを使って文教スタジオ(株)が商品を開発した・・・ゴムに画を書くのではなく、デジカメ写真(自分の顔や動物の顔など)をプリントする、・・・このソフトをセットで発売・・・小さなもの、古いものでも新しい機能を付ければ新製品になる例。
- (2) ゴム弾性をもったエポキシ樹脂
用途：結合部分(高温・低温部)のシール・・・光透過度 98% これではレンズを作った、圧力をかけると弾性があるので変形し自動的に焦点距離が変化する。
- (3) 日本弁理士協会編の「ヒット商品はこうして生まれた」の小冊子がある・・・商品開発の参考になる・・・事務局保管
- (4) 一昨年結成された異業種企業7社による新事業創出のための組織「北海道ルネッサンステクノロジー」も集団研究から個別診断・相談・研究になってきた。この会も単なる集団会合でなく個別の研究相談をどんどん持ってきて欲しい。私が情報提供や相談に乗ります。

2、会員の情報意見交換

- 1) ヒラテ技研杉山氏：先週の静岡新聞に掲載された「オガライトでSLを走らせる」記事は、先月此処でお話したことが実施されたものです。

目的：大井川上中流域の間伐材をSL燃料に

SL・・・大井川鉄道 C18

燃料・・・オガライトの炭化材(炭化してカロリーアップ) 40mm×40mm×46mm 位
熱量7200kJ/kg・・・略石炭並み・・・比重0.44(嵩が多い)

価格 石炭3万円/t オガ炭2.2万円/t

その他問題多し、実現はともかく、実験までこぎつけたという評価。

*意見他

- ・ 北海道の木質ペレットストーブ：バインダーに発泡スチロールを使っている。
- ・ ドイツ式の攪拌機で木質の表面にプラスチックをくっつけるというものがある。(20~30%)・・・静工技セ高田氏

- 2) グリーンセイジュ小鍋氏、乾燥機開発の件

蒸発量300kg/24H の製品を製作中・・・5月に写真を見せる。1周り大きなものも検討中。

- *意見他 ・間伐材の不燃材・・・外壁やドア材などに利用できるが乾燥に時間がかかる、強制乾燥ではクラック発生で実生産が難しい。その乾燥システムを応用してサンプル乾燥実験をして欲しい。サンプル木片供給する(中西会長)

- 3) カネニ倉庫大澤氏

水処理装置の販売をやっている、まだ実績なし。現在排水処理施設のない小食品工場は排水を汚濁物質の規定量まで水で希釈して下水道に流している。下水道料金が高額だ。吸着材に有機物質を吸着させて、この使用水を0もしくは少なくするシステムである。

排水700 m³/月 22日稼動の場合・・・工業用水料・下水道使用料 300万円/月
本システムの場合・・・ 60 "

・ 月末に本装置が入る、見学OKです。15 m³/日の装置も予定している。

4) 二渡C

(1) 2007年から団塊の世代(人口比4~5%)が定年を迎える、静岡市で28000人(70×4%) 男性のみとしても(14000人)大問題。経験・技能・知識を活用する組織造りを会議所とも相談したい。(この世代の能力を求めている中小企業はあるはず。企業の要求が顕在化していない、マッチングの必要)

中西会長：東京でシルバークラブというものをやっている。資格は60歳以上、

やっている事 目的別テーマのディスカッション

無目的 "

に別けて、直ちに仕事がどうかということでないが。

(2) 3/4 政令市の産業振興プランに組み入れられ、今地域の大学と機構で検討を進めている「駿河湾地域の循環型社会の推進と新事業の創出」について、概要の説明報告会を「機構のテーマ探索研究会」として行なう。参加乞う。

5) 東海大秋山先生

卵からの真鯛を養殖したものは日焼けで色が黒くなる。遮光ネットで多少改善されるが、(自然の海洋で稚魚になったものは同じ池で飼っても黒くならない)白人と日本人のように日焼けに差が出るように遺伝子の問題ではないかと考えている。天然物にはメラニンが無い。・・・養殖鯛の日焼け対策を研究する。LEDも使って。

6) 東海大加藤先生

マグロ卵巣のカルスミ研究の状況報告：実験室レベルでは、ばら粉 成型でかなりのものが出来た。生産方式の検討を進める(設備：乾燥、成型、ばら粉化等)

3、その他

1) 事務局から

・ 次回 「テーマ探索研究会」

3/4(金)15:00~ エリザベート3階

「駿河湾地域循環型社会の推進と新事業の創出」・・・中西会長

交流懇親会

・ インターネット特許情報検索講習会の案内

Cコース: 2/22(火) Dコース: 2/23(水) 会議所4階

以上